

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループビジョン

「創る」力で未来に挑む企業グループ。日本のものづくり企業が輝く未来を目指す。

売上高
300億円EBITDA
27億円ROE
8%

② 中長期の経営戦略

1. M&A投資の推進

投資枠50億円。成長ドライバーとして位置づけ、社会的価値と経済的価値の両立に取り組む。PMIを着実に遂行。

2. 先行投資の推進

投資枠10億円。人財・新規事業・新製品開発に加え、設計工程や調達の海外拠点化プロジェクトに取り組む。

3. 持株会社化によるグループ支援拡充

プロフェッショナル人財の採用育成。グループ横断的な営業戦略・製造原価低減・新規事業に取り組む。

4. 資本コスト意識した経営推進

資本コストや資本収益性の把握分析。目標指標設定とシナジー発揮で企業価値向上に取り組む。

③ 対処すべき課題

① M&A統合と価値創造

- ・ M&Aを成長ドライバーとして、社会的価値と経済的価値の両立に取り組む
- ・ 蓄積したノウハウに基づきPMIを着実に遂行する

② 人財と組織基盤の強化

- ・ プロフェッショナル人財の採用と育成を進める
- ・ より強固なグループ経営基盤・組織体制を構築する

③ 経営環境への対応

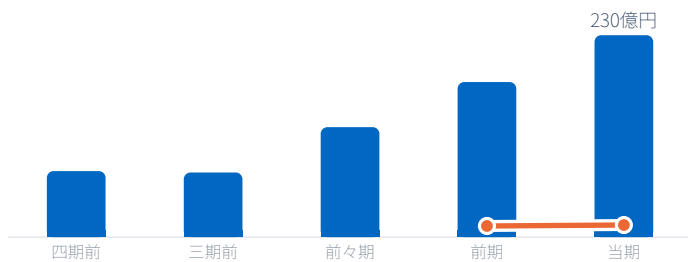
- ・ サステナビリティやDX、働き方の多様性に対応する
- ・ 地政学的リスク増大に対処する

面接で使えるポイント

- ・ グループビジョン「『創る』力で未来に挑む企業グループ」のもと…
- ・ M&A投資50億円、先行投資10億円の2つの投資枠で事業領域拡大と成長を推進している。
- ・ 持株会社化とプロフェッショナル人財採用により、グループシナジー発揮で企業価値向上を目指している。

証券コード 3440

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
230億円営業利益率
6.0%財務健康度
41点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 54.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
691万円
金属製品内 23位/86社平均年齢
41.7歳
金属製品内 64位/86社平均勤続
4.2年
金属製品内 84位/86社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

